

ORTUR

Laser Master H10



日本語

ORTUR

レーザー彫刻の再定義



オンツー・インテリジェンスは、情熱的なエンジニアのグループによって設立された、ダイオードレーザー彫刻機の開発を専門とするハイテクメーカーです。私たちは未知の世界を探索することを好み、エネルギーと創造性をもって製品を次のレベルへと発展させようとしています。

ありがとうございます

親愛なる皆様、

Orturレーザー彫刻機をご購入いただきありがとうございます。私たちはあなたの評価に本当に感謝し、あなたがそれを気に入っていることを願っています。

ORTURは2018年以来、レーザー彫刻機の製造と研究に特化した会社です。ORTURは世界中で販売され、業界で主導的な地位を占めています。

Orturは人々の創造に対するニーズを満たそうとしています。オルトゥールは、一人ひとりの創造を容易にすることに全力を尽くします。創造性こそが、人間を他の生物と区別するものです。私たちは、すべての人が創造する意思を持っていると信じています。だからこそ、簡単にアクセスでき、体系的なチュートリアルを備えた、パワフルで便利なツールがたくさんあるのです。

しかし実際には、何百年も前に人々がナイフやハサミを使い始めて以来、創作のための道具は進化していない。そこでOrturは、レーザーとソフトウェア技術を最大限に活用することで、威力の劣るナイフやハサミに代わる彫刻・切断ツールを作ろうとしている。これらのレーザー彫刻機は、創作を完全に容易にし、これまで以上に楽しいものにしてくれる。

ORTURの使命は、レーザー彫刻機をより安全に、より速く、より簡単に作成できるようにすることです。あなたのビジネスを成長させるのに役立ちます。

ご不明な点がございましたら、すぐにお気軽にお問い合わせください。

あなたのようなイノベーターが集まり、あなたのアイデアを共有し、他の人から刺激を受けることができるFacebookグループに参加することができます。

今後ともよろしく願いいたします。

公式ウェブサイト：www.orturtech.com

カスタマーサポートメール：support@ortur3d.com

コンテンツ

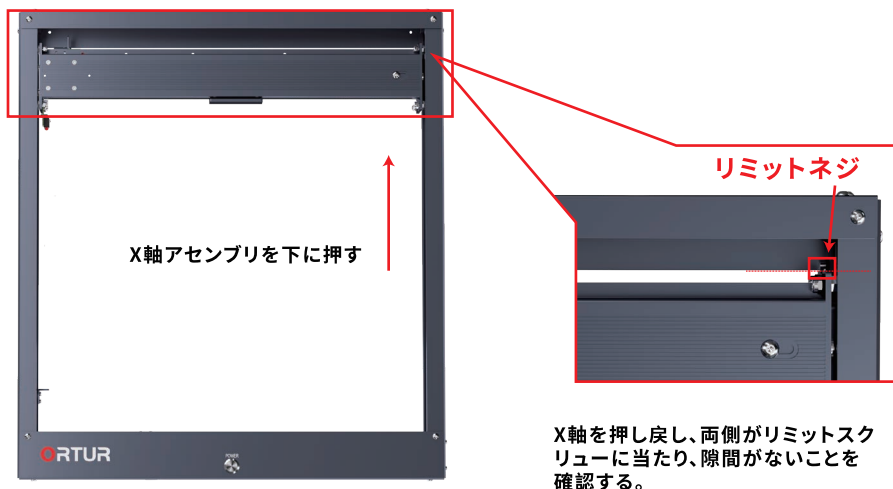
A	免責事項および安全ガイドライン	1
B	マシン検査	2
C	パッケージ内容	3
D	機械の設置と調整	4
E	ボタンの使い方	8
F	主電源ボタンの指示	8
G	質問と回答	10

A 免責事項および安全ガイドライン

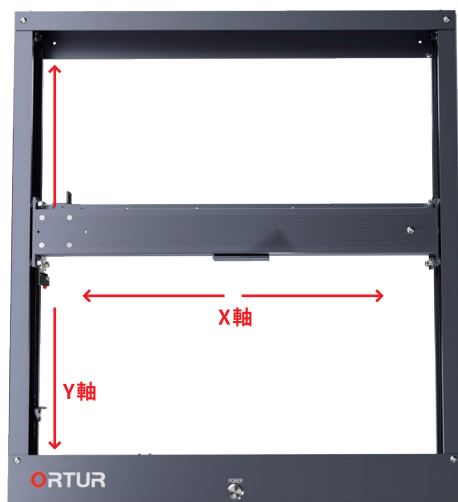
- レーザー彫刻機はレーザーを発生することができる。誰も居住することを厳禁する。本体はレーザー発光ポートの下にあります(このポートには黄色の警告マークが付いています)。
- 感光性てんかん患者の使用禁止又は近接レーザー装置レーザー彫刻機を使用する場合、オペレータと機械の近くにいる誰でもレーザー安全眼鏡を着用しなければならない。
- 防護眼鏡(レーザーゴーグル)なしでレーザーを操作しないでください。私たちの機械にはゴーグルが付いていますが、追加のレーザー安全メガネも付いています。ビジネスで購入できます。
ゴーグル要求:波長保護400-445 nm(+5 nm)、外径+5、最低LレベルL 5。
- レーザー彫刻機が動作する場合、オペレータは置かないように注意しなければならない。彫刻材料の発火を個別に防止します。
レーザー彫刻機を防火エリアに設置し、風通しが良いことを確認してください。
できれば消火器を購入して近くに置くことをお勧めします機械。
- ドアを閉めることができる部屋にレーザー彫刻機を使い、どちらもないことを確保レーザービームも迷光も窓を貫通することはできません。
- レーザー彫刻機を使用する場合は、ドアに表札や警告灯を置くレーザー彫刻機が動作していることを示します。
- レーザー彫刻機の近くに燃えやすい材料がないことを確認し、配置を提案します機械の下の防火マット。
- レーザー彫刻を操作する際には、十分な環境が確保されていることを確認します。いくつかの彫刻材料に煙が発生する可能性があるため、専用フィルターを通して排出してください。なくなる機械の運転中は、レーザービームに触れたり、他の物体でレーザービームに触れたりしないでください。
- これにより、深刻な身体障害やビーム反射を引き起こす可能性があります。レーザーに触らないでください。レーザー彫刻をすると体や両手を焼く恐れがあります。仕事を止めるだけです。
- 子供や青少年にレーザー彫刻機を単独で使用させない(特に以下の子供14歳)、いつでも大人の監督が必要です。
- ビジネス用途、規制当局や専門家による使用と登録協会は強制的だ。
- 機械の動作温度範囲は-15°C~30°Cである。
- 彫刻された物体にレーザー光を照射すると、火災のリスクが高くなります。もしレーザー彫刻機は作業中で、熟練したオペレータがいつでも世話をしなければならない。
- 消火器の使い方を知っている人は、どんな意外なことでも可能です適時に処理する。

B 機械検査

1) 開梱検査



X軸が上下左右にスムーズに動くか確認する。



C パッケージ内容



H10レーザー彫刻機



スライド式レールプレート



サポートフット



結束バンド



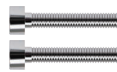
フットパッドスペーサー



M4*6



M4*6



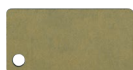
M4*10



2.5&3mm
六角レンチ



スパナ



テスト用アクリル



テスト用アル
ミフレーク



木材のテスト



レーザーゴーグル



カードリーダー
+TFカード



ブラシ



WIFIアンテナ



USBケーブル



電源アダプター

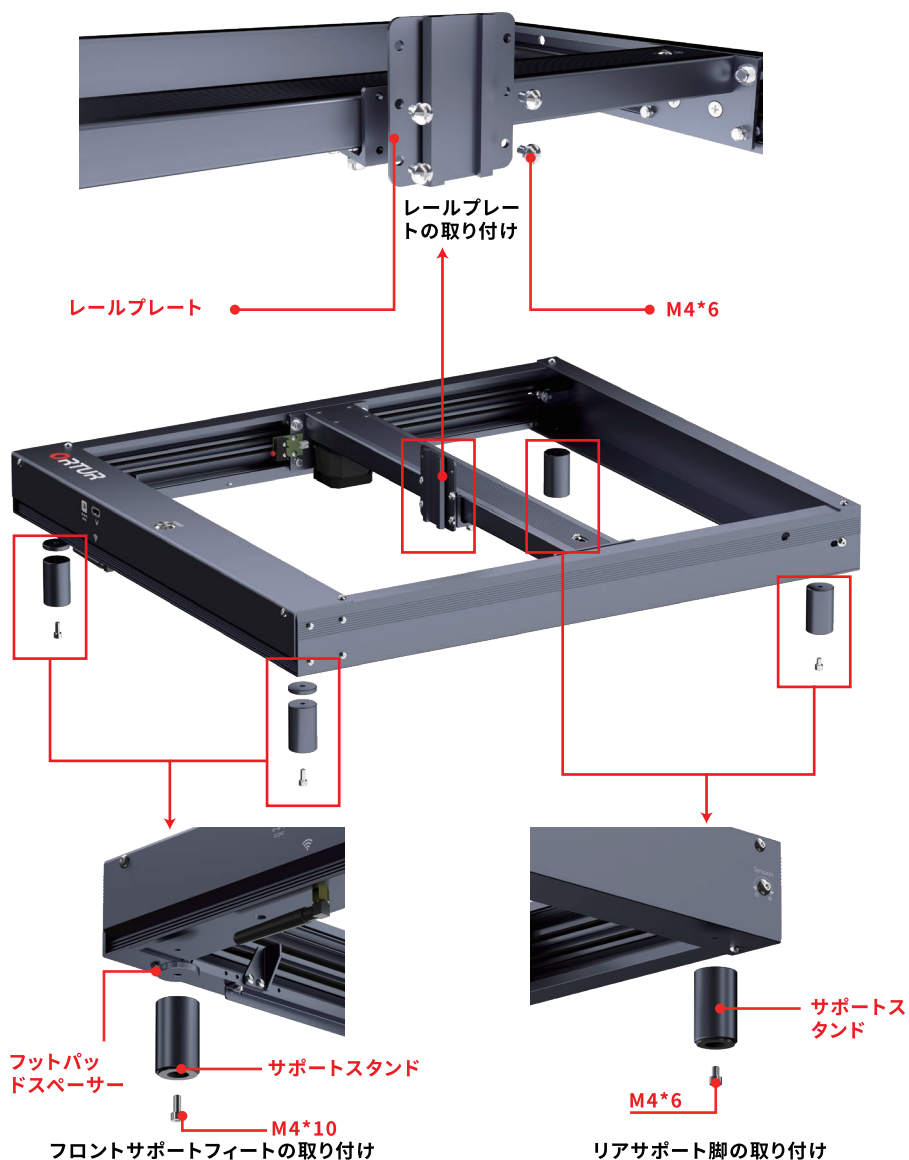


電源ケーブル

写真はイメージです!

D 機械の設置と調整

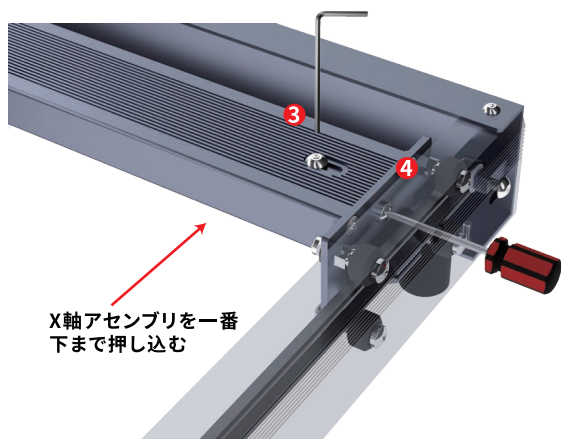
1) 機械の取り付け



2) マシン調整

納品前に最良の状態に調整済み

- 1 ネジを緩めますが、外さないでください!
- 2 このネジを締めるるとY軸タイミングベルトが締まります。緩めると緩みます。

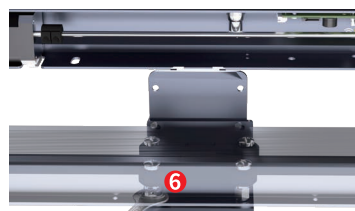


X軸アセンブリを一番下まで押し込む

ローラーの締め付け調整



Y軸ローラーの締め付け調整

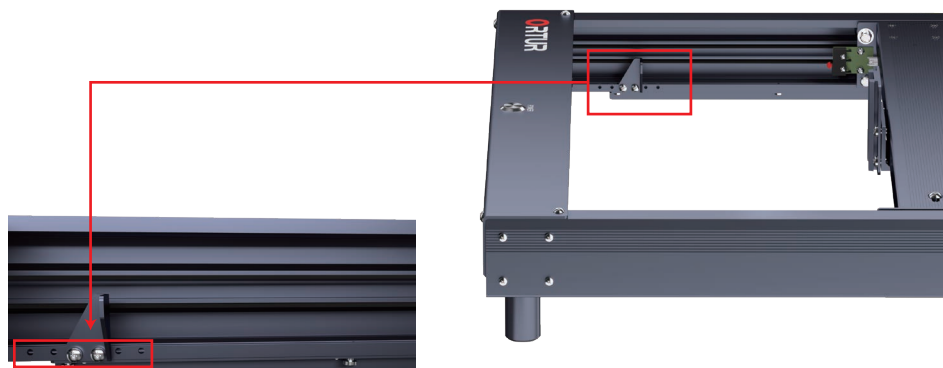


X軸ローラーの締め付け調整

- 3 ネジを緩めますが、外さないでください!
- 4 このネジをYセクションの貫通穴から締め付けると、Y軸タイミングベルトが締まる緩めれば緩みます。

- 5 6 偏心ナットを調整することで、車輪とスライドレールのクリアランスが大きくなったり小さくなったりします。左側の調整方法は右側と同じです。

3) 限界シートメタの調整



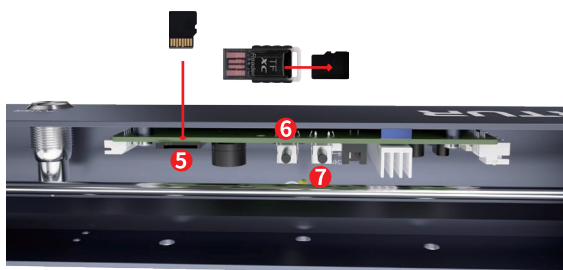
異なるレーザーサイズに応じて、
限界板金穴の位置を調整する

4) ポートとボタン



- ① 電源インターフェイス
- ② USBインターフェイス
- ③ Wifiアンテナ
- ④ マスター電源ボタン

- ⑤ TFスロット
- ⑥ リカバリーボタン
- ⑦ リセットボタン



マシンが起動する前に、カードリーダーにあるTFカードを、金色の指を上
にしてマシンの対応するカードスロットに挿入してください。
(カードの挿入に暴力を使わないでください。カードは必須です！)

E ボタンの使い方

目的	実行条件	Light 変更	Machine 操作
リード	オフ状態でPOWERボタンを500ms以上押し続ける	White 色の変更暗いからのライトへの	Normal スイッチ、機械ゼロ
閉じる	電源オン状態でPOWERボタンを押し続ける	White 色はライトから暗闇に変わります	通常のシャットダウン、LED消灯
アップグレードモードに入る	電源オフ状態でRESETボタンを短く押しながらPOWERボタンを長押しする	赤、緑、青、交互に点滅する	赤、緑、青のLEDが点滅し、Ortur Laser USB フラッシュドライブがコンピュータに表示される。
マザーボードのリセット	RESETボタンを短く押す	Light は消えます	シャットダウン、LED消灯

F 主電源ボタンの指示

メインステータス	サブステート	照明効果	備考
起動		暗いところから明るいところへ消えていく白色、時間1500ms	長押し > 500ms
スイッチオフ		明るいところから暗いところへ消えていく白色、時間3000ms	Long 出版物 > 500ms
パワーオン初期化		White 点滅 250ms	
アップグレードモード		赤、緑、青の交互に点滅する 333ms	
アップグレード中		赤、緑、交互になる青 100ms	
アップグレード成功		緑常にオン	Continuous 500ms 自動再始動
アップグレード失敗		赤の常時点灯	Continuous 1000ms 自動再始動
スマートコンフィグモード		7色フェード	電源オン状態、50ms<クリック200ms未済で電源ボタンを5回短く押しします。
ジョグ・ステータス		Blue 点滅 250ms	
ホーミング		Blue 点滅 250ms	
スリープ		White 呼吸ライト、期間 2s	
緊急停止		Red および黄色は交互に 250ms を点滅させます	
パワーロック・ステータス		Red 25% の明るさ	電源キーが押されるとき電源遮断の、ライト、表示 25% の赤無しロックして下さい
IDLEステータス		.Green は常についています	5000ms後にサブ状態を表示
IDLEサブステート	WIFI接続中	WIFI STA は、オレンジ点滅 4 回 250ms 接続されます	IDLE状態のみ表示
	WIFI成功	WIFI STA は、オレンジ長いライト 1000ms 接続されます	
	USBケーブル接続	USB は接続されました、淡いブルーの長いライト 500ms です	
	AP接続状態	WIFI AP は、紫色の長いライト 1000ms 接続されます	
RUN状態		Green 点滅 250ms	
HOLD状態		シアン常時点灯	
アラーム状態		Yellow 常時点灯	
システムエラー		常に赤い、積み重ね可能な補助的な間違い	3000ms後にサブ状態を表示
システムエラーサブステータス	モータードライブエラー	Blue - 2 回	エラー状態のみ表示
	異常電圧エラー	紫 - 3回	
SDカード初期化エラー		黄と白が交互に断続的に点滅	

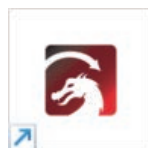
その他のソフトウェア



LaserGRBL

フリーウェア

<https://LaserGRBL.com/>



LightBurn

有料ソフトウェア

<https://LightBurnSoftware.com/>



アプリケーションを使用できない場合は、PC ソフトウェアをダウンロードしてください。
TFカードにはPCソフトの推奨説明書が保存されていますので、そちらを参考に操作してください。

G 質問と回答

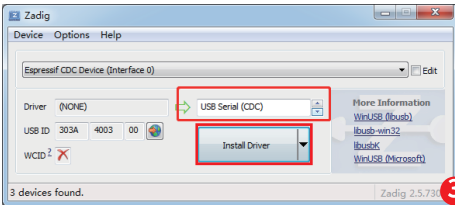
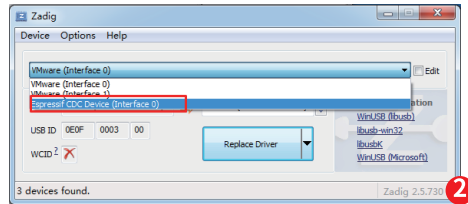
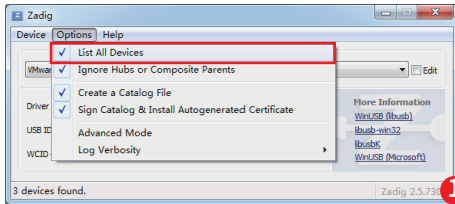
1) PCソフトウェアが実行できない

お使いのコンピュータシステムがwin7またはwin8の場合、PCソフトウェアを使用する前にドライバをインストールしてください！



<https://zadig.akeo.ie/>

バージョン2.5のドライバを選択してダウンロードしてください。



管理者権限でドライバをインストールする！

2) 彫刻が途中で止まったり、USBが切断されたりする(ウィンドウズ)

Laser Master H10を接続し、電源を入れ、復帰するのを待ちます。

ウィンドウ上でスタートメニューを右クリックします。

デバイスマネージャーをクリックすると、ポップアップメニューが表示されます。

デバイスマネージャーでディスクとポートを探してください。

ディスク上のEspressif Mass Storageを確認してください。

(Espressifマストレージも表示される場合があります)

右クリック→デバイスの無効化をクリック→確認。

3) Macに接続できない

macOSのブートシーケンスが関係している。

マシンの電源を入れ、家に帰す。

USBを差し込み、Lightburnを起動する。

レーザーパネル→デバイスボタンの前にドロップダウンメニューがある。

ここにcu.usbmodemxxxxxxがありますか?もしあれば、それをクリックしてください。

コンソールにウェルカムメッセージが表示されるはずです。

company: Dongguan Ortur Intelligent Technology Co., LTD.

住所: 中国広東省東莞市昌平鎮天恒路6号4号ビル

公式ウェブサイト: www.orturtech.com

アフターセールス・ヘルプ: support.orturtech.com

アフターセールスEメール: support@ortur3d.com



公式ウェブサイト



アフターセ
ルスヘルプ



RoHS UK CA MADE IN CHINA

ORTUR

www.orturtech.com

- MADE IN CHINA -